



学校だより

南の風

第 15 号

令和2年11月5日

大洗町立南中学校

「最後まであきらめない、全力で立ち向かう姿に感動しました」

令和2年度茨城県新人体育大会結果

レスリング

10月30日(金) アダストリア水戸

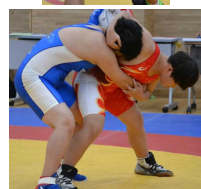
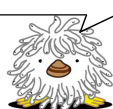
日頃の鍛錬の成果を試合で示し、すばらしい成績を残しました。昨年に続き、県を制した南中レスリング部員全員に拍手を送ります。

団体戦 優勝!

2年連続 通算6度目



おめでとう



「南中の卒業生もがんばっています。みんなで応援しましょう」

祝 新入幕 天空海関

10月26日(月) うれしいニュースが飛び込んできました。

南中卒業生の天空海関(本名・高島祐貴さん、立浪部屋)が大相撲11月場所(11月8日初日・両国国技館)の新番付で新入幕を果たしました。

「入幕(にゅうまく)」の幕とは、幕内力士(まくうちりきし)になったことを意味しており、大相撲の番付で「前頭(まへがしら)」以上の力士を幕内力士と呼んでいます。まさに角界(かくがい=相撲の世界)の最高位の枠に入ったわけです。

ここまでの道のりはきつと厳しいものであったに違いありません。それでもくじけずに、歯をくいしばって稽古に励み、先場所は西十両6枚目で10勝5敗の好成績を収めて、見事に「前頭」への昇進を決めました。

南中時代の天空海関は、柔道・レスリング部に所属し、まじめに練習に取り組んでいたそうです。コロナ禍であり、いろいろなことに辛抱を強いられています。天空海関の活躍を応援しながら、私たち自身もがんばって前に進んでいきたいと思ひます。



令和2年2月18日に来校されたときの写真
天空海コーナーの前で